

盛岡市立病院 地域医療連携だより

No.20

平成 26 年 2 月発行

〒020-0866 盛岡市本宮五丁目 15 番 1 号

代表電話 019-635-0101

盛岡市立病院の基本理念

「優しさといわりのある病院」
「信頼され優れた医療の病院」
「開かれた地域医療のための病院」

3つの基本理念を掲げ、医療水準を高め、患者中心の医療を展開し、地域の中核病院として、より機能するとともに、健全な経営が行われる病院づくりを目指します。

院長より挨拶

盛岡市病院事業管理者
兼盛岡市立病院長

かとう あきのぶ
加藤 章信



盛岡市立病院は平成 23 年度より新たな「第 2 次盛岡市立病院経営改善計画」に基づき職員一丸となって、病院の改善に取り組んでおり、お陰様で皆様方の御支援により経営状態は改善の方向に進んでおります。

さて今回、ご案内したいことが 2 つございます。ひとつは新しい血糖測定法の CGM (continuous glucose monitoring) のご案内です。当院では昨年 9 月より歳弘真貴子科長を中心として新たな糖尿病・代謝内科を運営致しております。そして CGM という持続型血糖測定モニターを 4 台導入し、糖尿病の患者さんのより良い血糖コントロールの質を目指しております。詳しくは今回の記事をご参照いただきたいと思います。検査や教育入院等の患者さん方にはこの CGM を用いて詳細な血糖の推移を把握し、適切な血糖コントロールが得られることを目標に診療しております。血糖コントロールでお悩みの患者さんがおられました折には、どうぞご紹介についてご検討の程宜しくお願い申し上げます。

次に耳鼻いんこう科の外来診療体制の変更についてです。当院では皆様方のご支援のもと、村井盛子先生をはじめ多くの先生にも支えられ、耳鼻いんこう科を運営してまいりました。しかしながら平成 26 年 3 月末をもって現在の常勤医師が退職されることとなり、これまでの診療体制を維持することが難しくなりました。岩手医科大学から週 2～3 日非常勤医師を派遣いただく体制となります。皆様方には不自由をおかけすることとなりますが、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、「患者さんのご紹介」につきましては「地域医療連携室」を介したご紹介を今後とも宜しくお願い申し上げます。地域医療連携室看護師長をはじめ地域連携室業務に携わるスタッフ一同、ご利用しやすい市立病院をめざし努力してまいります。

皆様方におかれましては今後とも変わらぬご支援のほどをお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

＋ 糖尿病・代謝内科からのお知らせ

■ 新しい血糖検査方法 CGM(continuous glucose monitoring)を導入いたしました。

日本における糖尿病患者数は、生活習慣と社会の変化に伴い増加の一途をたどり、2012年の国民健康・栄養調査結果では糖尿病患者約950万人、糖尿病予備軍との合計は2,050万人、国民の5人に1人が該当すると報告されました。また、心血管障害や腎症、網膜症、足壊疽など、糖尿病合併症の増加は大きな社会問題となっております。

当院では、2型糖尿病を中心に、脂質異常症、高血圧、メタボリックシンドロームなどの代謝性疾患を対象とした治療を担っておりますが、患者さんを中心とした糖尿病医師、糖尿病療養指導士（薬剤師、栄養士、看護師）、理学療法士らによるチーム医療を目指しており、2009年10月から糖尿病学会認定教育施設として認定されました。

糖尿病治療は目覚ましい進化を続けており、より良い血糖コントロールの質を目指して個々の病態に応じた治療を選択する手段として、糖尿病先進医療である持続血糖測定モニター（CGM）を用いた治療の取り組みや、持続インスリン皮下注射（CSII）を用いた治療も開始いたしました。

CGMは、血糖値の変動を連続的に測定する持続型血糖測定モニター（機器）です。2009年に日本メドトロニック社が、持続血糖測定システムとして日本で初めての承認取得となるCGMを発表。2012年4月には小型化と操作の簡略化を実現した「メドトロニック ipro2（アイプロツー）」が世界同時発売となりました。当院ではこのipro2（アイプロツー）を使用して検査を施行しております。2009年に厚生労働省から医療機器として認可され、2010年2月には保険適応となっております。

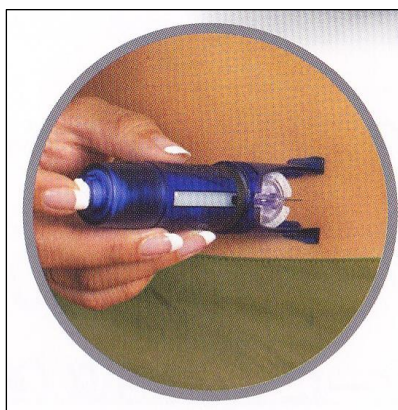
CGM (continuous glucose monitoring) システムのご紹介

およそ3日間連続で体に機器を装着したまま血糖濃度を測定・記録するモニターですが、**この持続グルコースモニタは5分ごとにグルコース濃度を記録し、昼夜を問わず1日を通しての高血糖、低血糖などの変動パターンを可視化することができます**ため、患者の血糖状態への理解を深め、より適切で安全な糖尿病治療を行うための指標となることが期待されております。

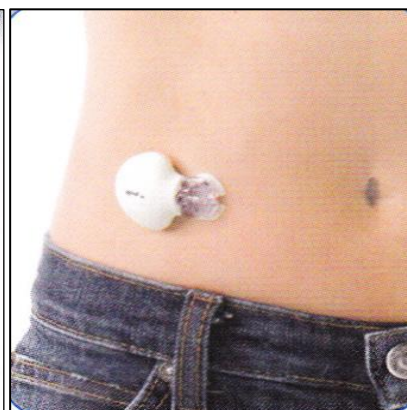
レコーダに記録されたデータは、本体を取り外した後、付属のドックステーションに接続し、USBケーブルを用いて専用のウェブアプリケーションにダウンロードしてから、グラフや表で表示できます。但し1日4回以上の自己血糖測定が必要ですが、シールで覆えばシャワー、入浴も可能です。



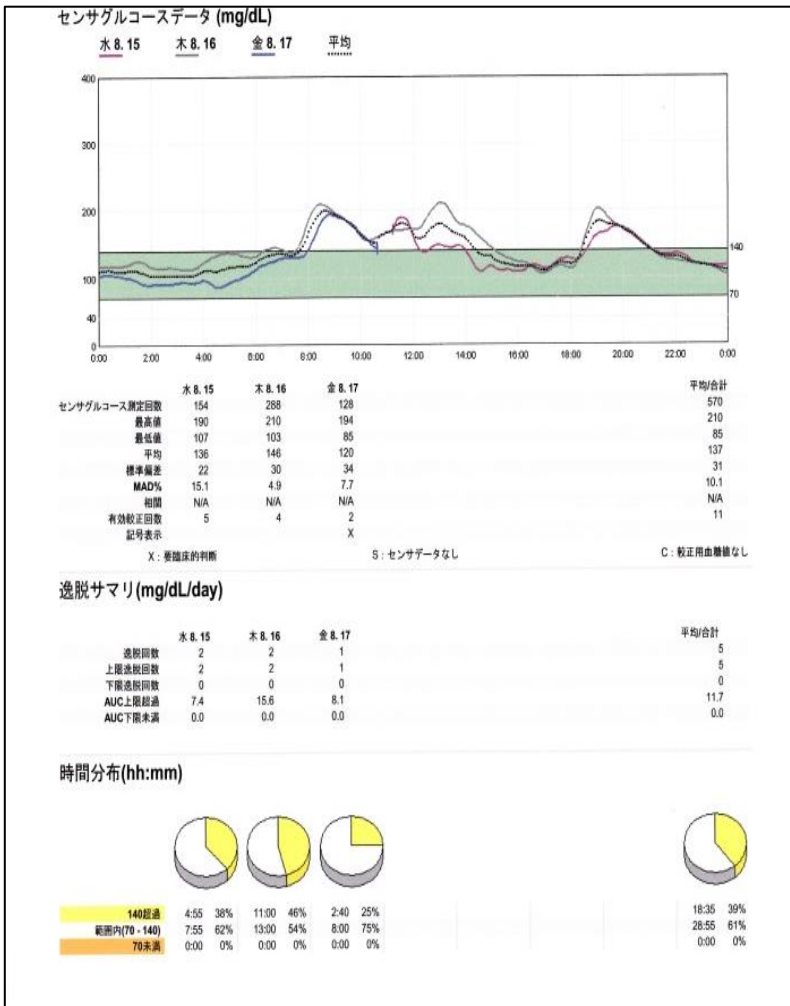
▲CGM 本体とドックステーション



▲CGM の取り付け



▲CGM を装着した状態



CGM からダウンロードされたデータは血糖値に換算され、グラフ表示が可能となります。左のグラフがその一例です。

昨年から岩手医科大学 糖尿病代謝内科を中心とした CGM 研究会が立ち上げられ、当院も、近隣の病院、開業されている先生方からの CGM 検査受け入れ施設として認定されました。

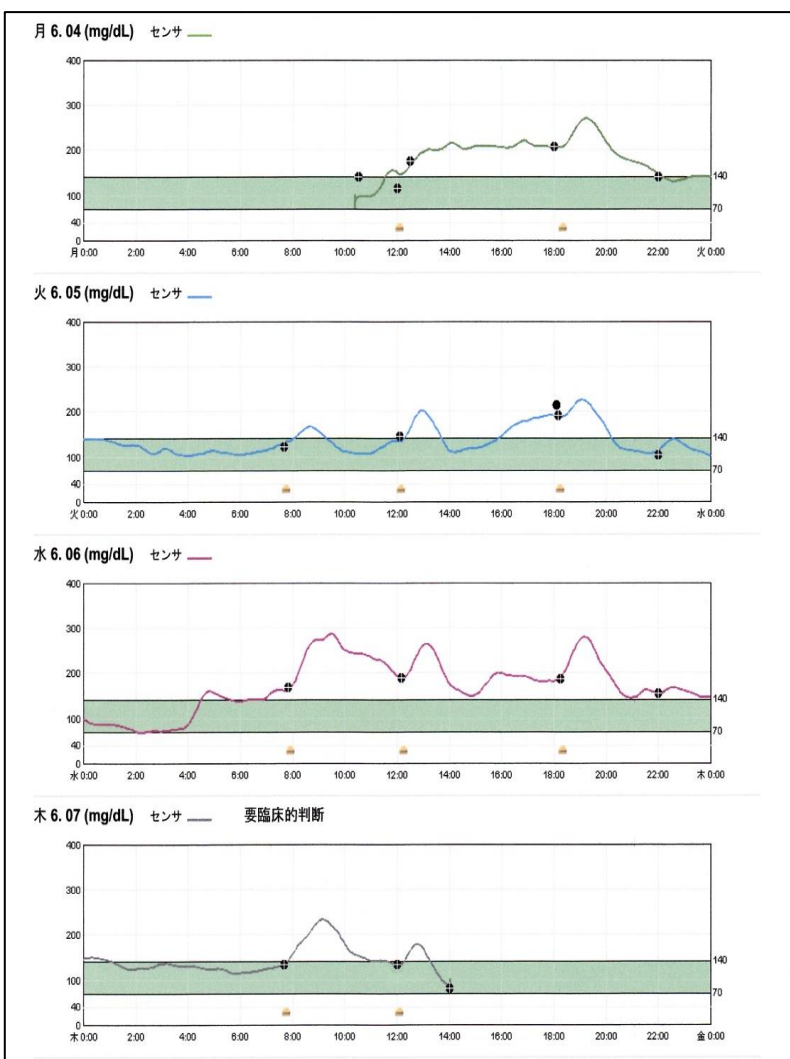
外来での検査はもちろんのこと、糖尿病関連検査を含めた CGM 2泊3日コースも整備いたしました。他に教育入院のクリニカルパスとして、10日間コース、2泊3日コース、1泊2日コースなどがあります。特に1泊2日コースでは、地域連携として開業されている先生方で栄養指導が出来ない場合、実際に食事療法を体験してもらうシステムとしております。

今後、CGM の台数も4台にする予定であり、患者さんのニーズに合わせて対応したいと思いますので、お気軽にご相談いただければと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

文責：糖尿病・代謝内科

歳弘 真貴子



＋ CT装置 順調に稼働中！

昨年3月に当院のCT装置が更新され、1年弱が経過しました。

お陰様で順調に稼働しております。

1年で様々な検査を行い、だいぶ手技も習得したと考えています。当院の患者さんのみならず、各施設の皆様からご紹介いただいた患者さんの検査により、CT検査件数も前年の1.3倍に増加いたしました。

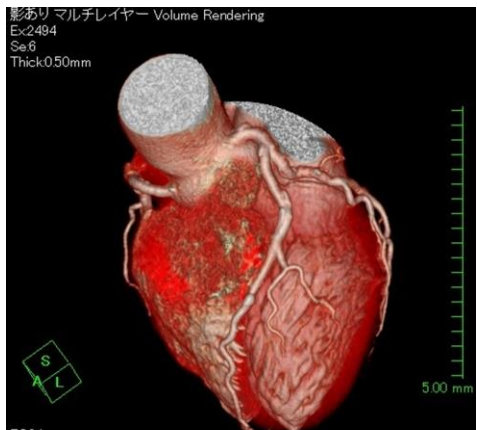
最新のCTにより検査時間が短縮さ

れたため件数増加後も、予約状況にはまだ余裕があります。未来日の予約だけでなく当日の検査が可能な場合もありますので、どうぞ当院のCT装置をご活用下さい。



当院のCT装置には、以下のような特徴があります。

- ・逐次近似応用再構成 (AIDR 3D) を搭載しており、低被曝で検査が可能です。被曝線量を従来より低減させた上、高精細な画像が得られるようになりました。(前装置と比較し、概ね4割ほど被曝が減少)
- ・検出器の列数が多く (80列マルチスライス)、より高速に検査を行なうことができます。例えば、肺の検査を約3秒で、胸から骨盤部までの躯幹部は約6秒で撮影が終了します。



また、画像をもとにして明瞭・繊細な3D画像も作成可能です。ご要望により作成致しますので、こちらもご活用下さい。

撮影した画像は、CD-Rを作成し検査終了後に患者さんへ直接お渡し致します。(フィルムを作成してお渡しすることも可能ですが、画像数が大量なため、CD-Rをお勧め致します。)

CD-RにはDICOMビューワーソフトが入っていますので、そのままお手持ちのPCで画像を観察することができます。フィルム観察では不可能な拡大表示や濃度調整・コマ送りなど、詳細な画像観察が可能です。なお、読影レポートは後日郵送させていただきます。

患者さんの検査依頼につきましては、当院の「地域医療連携室」までFAXにてお申し込み下さい。当院ホームページ「MRI-CT検査受付」の「MRI・CT共同利用のご案内」にて詳細情報が閲覧できるようになっております。また、同ページより「紹介患者(検査依頼)FAX申込書」をダウンロードできます。

どうぞ当院の最新のCT装置を皆様の医療・診断のためにお役立て下さい。

<問合せ先> 地域医療連携室

[FAX] 019-631-2102

[URL] <http://www.morioka-city-hosp.jp/engaged/zyuzisya.html>

地域医療連携室より

当院では地域医療連携室に看護師長を配置しています。

入院のご依頼・お問い合わせは地域医療連携室看護師長へお電話ください。

入院のご依頼を同看護師長に直接ご連絡いただくことも可能です。

地域医療連携室 看護師長 高橋(PHS201)

【連絡方法】

代表電話 019-635-0101 にお電話のうえ電話交換手に「PHS201 番」
もしくは「地域医療連携室 看護師長 高橋」とご指名ください。

精神科外来の新患受け入れを再開しております

精神科の新患の受け入れを、入院・外来ともに予約制で再開しております。精神科への患者さんのご紹介は、他の診療科と同様に、地域医療連携室宛てに「紹介 FAX」または「電話」でご連絡のほどお願いいたします。

循環器内科外来は新患受付中止中です

現在、循環器内科外来は大学からの応援医師の週 2 日の診察となっており、外来は新患の受付を休止しています。したがって、患者さんのご紹介をいただきましたも、現状では対応できかねますので、ご了承ください。

整形外科 一戸医師へ紹介いただく場合

紹介状をお持ちの患者さんも、必ず事前に別な医師の診察（月・火・木の午前中）を受けていただきます。後日、一戸医師の診察予約となります。詳しくは、「整形外科外来」へお問合せください。

【問合せ先】 整形外科外来 019-635-0101 (代) 内線 2184

患者さんをご紹介いただく先生方へ

- ◎ご紹介時には、別紙「紹介患者(検査依頼)FAX 申込書、外来診療担当表」をご利用ください。
 - ◎申込書受信後、折返し次の書類を FAX 送信いたします。なお、受診日時、病状等を当院よりお電話で問い合わせさせていただきます場合がございますのでご了承ください。
 - ・外来患者さんのご紹介 「ご紹介確認書」、「来院のご案内(紹介患者様用)」
※当日の受診紹介の場合は、「ご紹介確認書」のみFAXさせていただきます。
 - ・入院患者さんのご紹介 「転院連絡書」
 - ◎申込書は、平日の 17 時までに送信していただくようお願いいたします。
 - ◎ご紹介いただきました患者さんの診療情報は、逐次ご提供いたします。
- ※時間外の救急・緊急入院が必要と思われる患者さんのご紹介は、直接日当直医にご連絡ください。**

【紹介患者（検査依頼）FAX 申込書の送信先】

盛岡市立病院 地域医療連携室 FAX 019-631-2102

「紹介患者（検査依頼）FAX 申込書」は当院 HP からダウンロードできます。

【URL】 <http://www.morioka-city-hosp.jp/engaged/zyuzisya.html>

紹介患者様用 外来診療担当表

盛岡市立病院
平成26年2月1日

午前の外来診療科(受付時間 8:30~11:30)

診療科		月	火	水	木	金
消化器内科	新患	近藤 公亮	熊谷 一郎	近藤 公亮	中塚 明彦	神谷 亮一
	再来	神谷 亮一 中塚 明彦	神谷 亮一 中塚 明彦	神谷 亮一 熊谷 一郎	近藤 公亮	近藤 公亮 中塚 明彦
呼吸器内科		医大医師	佐々木 直	佐々木 直	医大医師	佐々木 直
循環器内科	再来のみ	医大医師	/	/	医大医師(14時~)	医大医師
神経内科		佐々木 一裕	佐々木 一裕	/	医大医師	佐々木 一裕
糖尿病・代謝内科		歳弘 真貴子 八代 諭	歳弘 真貴子 八代 諭 医大医師	医大医師	歳弘 真貴子 八代 諭 医大医師	歳弘 真貴子 八代 諭 医大医師
外科		青木 毅一	須藤 隆之	眞壁 健二	青木 毅一	須藤 隆之
整形外科		白倉 義博 及川 伸也	白倉 義博 及川 伸也	及川 伸也 (毎週午前) 一戸 貞文(12時~) 最終週なし	白倉 義博 及川 伸也	及川 伸也
耳鼻いんこう科		小林 有美子	小林 有美子	医大医師	小林 有美子	小林 有美子
眼科		今泉 利雄	今泉 利雄 金子 宗義	今泉 利雄 金子 宗義	今泉 利雄 金子 宗義	今泉 利雄 金子 宗義
精神科		磯野 寿育	富沢 秀光	磯野 寿育 医大医師	富沢 秀光	医大医師
皮膚科		/	/	医大医師	/	/
歯科		熊谷 敦史	熊谷 敦史	熊谷 敦史 医大医師	熊谷 敦史	熊谷 敦史

※整形外科の一戸医師受診希望の新患の方は、必ず事前(月・火・木曜日の午前中)に別な医師の診察をお受けください。

詳しくは整形外科外来にお問い合わせください。(代表電話019-635-0101 内線2184)

※消化器内科の中塚医師へのポリペクトミーの紹介につきましては、中塚医師の再来診察日である月・火・金曜での申し込みをお願い致します。

※歯科の水曜日の医大医師は、第1, 2, 4週の診療となります。

午後の外来診療科

診療科 (受付時間)	月	火	水	木	金
特別外来(消化器内科) (13:30~16:30)	/	加藤 章信	/	/	/
糖尿病・代謝内科 (14:00~16:30)	/	/	引地 勲	/	/
循環器内科 (14:00~16:30)	/	医大医師 (第1・3・5週のみ)	/	/	/
整形外科 (12:00~16:30)	/	/	一戸 貞文 最終週の外来なし	/	/
歯科 (13:30~16:30)	熊谷 敦史	熊谷 敦史	熊谷 敦史 医大医師	熊谷 敦史	熊谷 敦史

※救急・緊急入院が必要と思われる患者様のご紹介は、平日(8:30~17:00)は当該診療科、時間外(平日17時以降、土・日・祝日)は日当直医に直接ご連絡下さい。(代表電話019-635-0101)

※都合により、希望された医師以外の医師が診察することもありますのでご容赦願います。

※循環器内科、皮膚科は臨時医師の外来診療だけとなっております。

※特別外来は予約のみとなります。

※精神科の新患は紹介による完全予約制とさせていただきます。予約には「ご紹介」が必要です。「紹介患者(検査依頼)FAX申込書」をご利用なさるか、患者さんに紹介状をお渡しください。詳しくは地域医療連携担当看護師長にお問い合わせください。